

■入院時の食事代

入院したときは食費の標準負担額を負担していただきます。

※令和7年4月1日から

限度区分(所得区分)		負担額(1食当たり)
現役並み所得者		510円
一般 ^(注1)	指定難病患者	300円
低所得Ⅱ	90日以内の入院(過去12か月)	240円
	90日を超える入院(過去12か月) ^(注2)	190円 ^(注3)
低所得Ⅰ		110円

※マイナ保険証をお持ちでない方で、低所得Ⅱ・Ⅰの方が上記負担額の適用を受けるには、「資格確認書への限度区分の併記」が必要となります。

詳細は5・18ページをご覧ください。

(注1) 平成28年3月31日において、1年以上継続して精神科病床に入院し、引き続き医療機関に入院する方については、経過措置として260円となります。

(注2) 低所得Ⅱと認定されている期間の入院日数が90日を超える入院が対象です。

(注3) 別途「入院日数の届出」が必要となり、届出日から190円となります。(窓口でのお支払額が190円となるのは、届出日の属する月の翌月からとなり、届出日からその月末までの差額については、別途申請いただくことで後日支給されます)

【(注3)の適用を受ける際の申請に必要なもの】

- 本人確認書類
- 被保険者証もしくは資格確認書
- 入院日数が90日を超えていることが確認できるもの(領収書・入院証明書など)

■療養病床に入院したとき

修正箇所(A4・B6とも)

療養病床に入院したときは、食費と居住費を一部負担していただきます。

※指定難病の方は上記の入院時の食費のみの負担となります。

※入院医療の必要性が高い方の食費は上記の表となります。

食費・居住費の標準負担額

※令和7年4月1日から

限度区分(所得区分)	食事負担額(1食当たり)	居住費負担額(1日当たり)
現役並み所得者 一般	510円 ^(注1)	370円 トル
低所得Ⅱ	240円 ^(注2)	
低所得Ⅰ	140円	
老齢福祉年金受給者	110円	0円
境界層該当者 ^(注3)	110円	0円

(注1) 管理栄養士または栄養士により栄養管理が行われているなどの場合です。それ以外の場合は、470円となります。指定難病の方は300円となります。

(注2) 生活保護法(昭和25年法律第144号)の規定による生活保護を必要としない状態となる方。

(注2)